

名工大の留学を
もっと知りたい！

留学なんでもQ&A

Q 留学したい！
でも何から始めたらよいですか？

A 留学を思い立ったら、まず何の目的でどんな留学をしたいのかを明確にしましょう。
留学に関する質問や相談がある場合は、国際交流課(19号館2階)までお気軽にご相談ください。

Q 交換留学をするためには何が必要ですか？

A 交換留学では、現地で授業を履修または研究指導を受けるための、高度な語学力と専門分野の知識が必要です。また、学業成績と英語力による学内選抜があります。留学を見据えて計画的に大学の授業を受け、成績と語学力の向上に努めましょう。

Q 留学にどれくらいの費用がかかりますか？

A 留学にかかる費用は留学先の地域、参加プログラム、滞在方法や渡航時期によって異なります。名工大で参加可能な短期プログラムでは航空便代金を含め20万円～60万円程度、研究等3か月～4か月の留学では30万円～150万円程度の費用がかかります。計画的に留学費用を準備しましょう。

Q 海外留学保険に加入しなければ
いけませんか？

A 海外でけがや病気のため入院すると、高額な医療費がかかります。海外に渡航する際は、必ず補償内容の充実した海外留学保険に加入してください。大学の留学プログラムや研究室の国際学会で渡航する場合は学研災付帯海外留学保険に加入できますので国際交流課へご相談ください。

Q どれくらい前から留学準備をしますか？

A 留学のための奨学金や、大学及び民間の留学プログラムに申込をする場合は、留学の半年～1年以上前から募集締切をする場合があるので、できるだけ学部1、2年生から留学を意識して情報収集をするといでしょう。

Q 語学力はどれくらい必要ですか？

A 短期留学や語学留学の場合は語学力要件なしでも留学できますが、中長期の交換留学や研究留学では申込するプログラムや大学ごとに基準があります。英語であれば、海外の大学入学時に求められるCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)B2レベルを目指して勉強しましょう。

Q 滞在先での宿泊方法はどうなりますか？

A 短期留学や交換留学では、大学の寮に滞在できることがあります。その他の留学では、各自で滞在先を手配することになるので費用や目的に合った滞在方法を検討しましょう。ホームステイ、寮、アパートやシェアハウスなど、それぞれのメリットとデメリットがあります。

Q ビザ(査証)は必要ですか？

A 海外へ渡航する際のビザ(査証)は、渡航先国・渡航目的・滞在期間等によってビザの要否・種類が異なります。また、手続きが変更される場合がありますので各自、渡航予定国の在日大使館・領事館に最新の情報を確認してください。なお、国際交流課では、ビザ手続きの問合せや申請代行を行っていません。

海外留学
お役立ちサイト

名古屋工業大学 海外留学



外務省 海外安全情報
配信サービス「たびレジ」



外務省 海外安全ホームページ



海外留学情報サイト
(留学奨学金検索)



名工大での
留学が見えてくる！

NI Tech

留学ガイド

STUDY ABROAD GUIDEBOOK
= 2025 =

名工大生のための 海外留学 ステップアップ

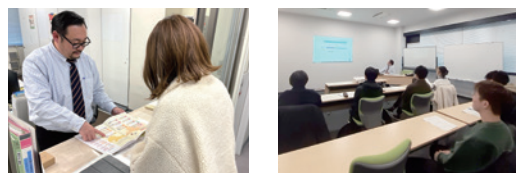
海外留学は、語学能力をはじめとしたスキルアップはもちろん、グローバルに活躍する工学人材として必要な、国際的な視野や多様な価値観などを養えます。

海外留学には決まったカタチがありません。何のために留学するのか(留学の目的)と、どのくらい留学するのか(留学の期間)の組み合わせによって、留学のカタチも様々です。そんな数々の海外留学プランの中から、名工大生におススメの海外留学プランを、ステップアップ方式でご紹介します。

STEP 1 留学の準備

留学の準備は留学目標の設定から始めよう!

留学を検討するにあたり、まず最初に行うことは、自分が何のために留学するのか、つまり留学目標を立てることです。語学力向上のための留学と、研究力向上のための留学では、留学先も留学内容も異なってきます。最終的に留学で何を身につけたいのかをしっかりと考えましょう。



国際交流課のサポート

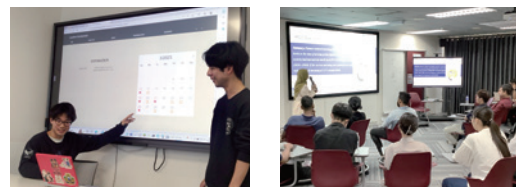
留学先での失敗談から後輩へのアドバイスまで。先輩たちの留学報告書を見ることができます!

国際交流課では、留学を経験した先輩たちの留学報告書を閲覧することができます。留学前の準備や、留学先での暮らし、持っていた方が良いものなど、様々な情報が詰まっています。そのほか留学に関して質問や相談も国際交流課で受け付けています。

STEP 2 短期留学

海外へ踏み出すはじめての一步。短期留学から始める留学経験。

1か月未満の短期留学には、語学研修を中心とするもの、文化体験を中心とするもの、グループワークを中心とするものなど、様々なプログラムがあります。夏休みや春休みに開講されるものが多いのも特徴です。



海外経験がない人でも、日本人学生を対象とした文化体験中心の短期留学ならスムーズに留学を経験できます。将来、長期留学を考えている人や、長期休暇を充実させたい人は、語学研修や文化体験プログラム、さらには英語でのコミュニケーション中心のグループワーク型プログラムにも挑戦してみましょう。

国際交流課のサポート

学生掲示板をチェックしてみよう!

名工大の協定校が募集する短期留学プログラムは、学生掲示板に募集案内が掲示されます。夏休みに実施されるサマースクールは4月から5月ごろに掲示されるので要チェックです。



STEP 3 中期・長期留学

より長い期間の留学でスキルアップ! グローバルな工学人材を目指す。

長期間にわたり留学をすることで、日本ではできない様々な“学び”を経験することができます。多様な価値観と積極的に触れ合うことで、よりスケールの大きな自分に成長できます。



国際交流課のサポート

留学手続きや、留学の準備もサポート!

留学への不安を解消するため、留学相談や協定校への質問受付、渡航前オリエンテーションを行っています。国際交流課では、安全かつ安心して留学ができるよう、様々なサポートを行います。

交換留学

半年~1年間の留学。大きなチャレンジだからこそ得られる経験も大きい。

交換留学では、留学先で開講される講義を履修、または研究室に所属し研究活動を行うことができます。授業料を名工大に支払うことで、原則として留学先での授業料は不要となるため、留学費用を抑えることができます。



研究インターシップ

研究も語学力も一歩先へ! 海外の研究機関での研究活動。

外国の研究機関や企業等で、自分の研究分野や関心と関連した研究・開発活動に参加します。英語でのディスカッションやプレゼンなどを通じて、研究力だけでなく国際的なコミュニケーション能力も身に付けることができます。



留学担当副学長から皆さんへ

まずは一歩踏み出してみよう

皆さんが学んでいる中京地区は、世界的に冠たる産業集積地で、多くの企業は世界中に拠点を持つグローバル企業です。「グローバル」とは、ただ外国語を話せることだけではありません。地域ごとの文化や生活を理解し、専門的な知識や経験をもとに活動することです。

皆さんが将来、グローバルな舞台で活躍するためには、

工学の基礎をしっかりと学ぶだけでなく、留学を通じて広い視野を持つことが重要です。難しい理由はありません。まずは、失敗を恐れずに外の世界に飛び出し、現地の空気を感じ、食べたり飲んだり、会話を楽しんだりして、直接体験することから始めましょう。その後、目的を明確にして、じっくり勉強や研究に取り組んでいけばいいのです。

本学では、短期・長期の留学に向けたさまざまなサポートを提供しています。ぜひ、国際交流課までお気軽にご相談ください。



岩崎 誠
副学長
(国際・グローバル化推進、
基幹工学教育課程担当)

主+渡航先



フランス Efrei Paris

Efrei Paris Engineering School of Digital Technologies

パリ郊外のヴィルジュイフに立地する、情報工学を専門とした高等教育機関。

●現地費用目安 58万円(1か月、2024年)

体験談は P6 へ

ドイツ エアランゲンニュルンベルク大学

Friedrich-Alexander University Erlangen-Nuremberg

ドイツのバイエルン州のエアランゲンに9学部とニュルンベルクに2学部を持つドイツを代表する州立大学。

●現地費用目安 72万円(3か月、2024年)

体験談は P9 へ

ドイツ ウルム大学

Ulm University

アインシュタイン生誕の地ウルムにある公立大学。工学、医学、数学・経済学、自然科学学部がある。

●現地費用目安 135万円(3か月、2024年)

オーストリア ウィーン工科大学

Vienna University of Technology

オーストリアの首都、ウィーンに位置し、工学と自然科学分野を中心とする工科大学。

●現地費用目安 265万円(12か月、2024年)

体験談は P8 へ

スペイン バレンシア州立工芸大学

Universidad Politécnica de Valencia

スペインの第3の都市バレンシアにある公立大学。自然豊かな3つのキャンパスを持つ。

●現地費用目安 60万円(3か月、2024年)

中国 大連東軟信息学院

Dalian Neusoft University of Information

港湾都市、大連のソフトウェアパーク中心地域の私立大学。IT技術、健康医療、大学教育など幅広い分野を持つ。

●現地費用目安 27万円(2週間、2024年)

体験談は P6 へ

韓国 漢陽大学校

Hanyang University

ソウルにメインキャンパスを置く私立の研究大学。韓国で初めて設立された工学研究院を基盤とした工学部が有名。

●現地費用目安 30万円(2週間、2024年)

体験談は P6 へ

ハンガリー ブダペスト工科大学

Budapest University of Technology and Economics

ハンガリーのブダペストにある公立大学。建築や機械工学部、化学生物工学部など8つの学部がある。

●現地費用目安 60万円(3か月、2024年)

体験談は P8 へ

フランス リモージュ大学 IRCER研究所

University of Limoges IRCER

リモージュ大学に併設されているフランス国立科学技術研究センターセラミック研究所。

●現地費用目安 55万円(3か月、2024年)

体験談は P8 へ

名古屋工業大学では、37の国や地域にわたって大学等の高等教育機関と学術交流協定を締結しています。この制度を利用して、本学に在籍しながら海外の大学へ留学することができます。授業料不徴収の覚書を締結している大学へ交換留学をする場合、本学へ授業料を支払い、留学先大学への授業料支払いは不要です。

ただし、授業料不徴収には留学先大学ごとに人数制限があるため、交換留学では学内選考を実施しています。

また、研究室間の人材交流により、協定校以外に留学することも少なくありません。

アメリカ リーハイ大学

Lehigh University

ニューヨークから比較的近い、ペンシルベニア州の私立大学。

●現地費用目安 140万円(3か月、2024年)

体験談は P7 へ

マレーシア ツン・フセイン・オン・マレーシア大学

Universiti Tun Hussein Onn Malaysia

工学と技術に力を入れているマレーシアのジョホール州にある公立大学。

●現地費用目安 45万円(3か月、2024年)

マレーシア マレーシア プトラ大学

Universiti Putra Malaysia

キャンパスが広大な総合大学。マレーシア国内では農学系の研究がトップクラス。

●現地費用目安 26万円(2週間、2024年)

体験談は P6 へ

オーストラリア ウーロンゴン大学

University of Wollongong

オーストラリアのニューサウスウェールズ州に位置する総合大学。

●現地費用目安 90万円(3か月、2024年)

体験談は P8 へ

学術交流協定校

(授業料不徴収の条項あり)

中国

- 清華大学
- 西安交通大学
- 北京化工大学
- 同済大学
- 大連東軟信息学院
- 中国地質大学
- 汕頭大学
- 東南大学

フランス

- リモージュ大学、ENSIL-ENSCI
- 国立中央理工学校リール校
- Efrei Paris
- ESTP
- ボワティエ大学

ドイツ

- エアランゲンニュルンベルク大学
- ウルム大学
- ドレスデン工科大学電気情報工学専攻
- ※電気・機械工学のみ
- フリードリヒ・シラー大学イェナ
- 化学・地球科学専攻
- ※1
- ※生命・物質化学、ソフトウェア、環境セラミックスプログラムのみ

韓国

- 漢陽大学校

マレーシア

- マラ工科大学
- マレーシア工科大学
- ツン・フセイン・オン・マレーシア大学
- マレーシア プトラ大学
- マレーシアマラッカ技術大学

イタリア

- パドバ大学
- サレルノ大学
- シエナ大学
- ※1
- ミラノ工科大学
- ボローニャ大学

ラトビア

- リガ工科大学

ノルウェー

- ノルウェー科学技術大学工学部
- ※創造工学教育課程のみ

タイ

- 泰日工業大学
- チュロンコン大学
- モンクット王工科大学ラートクラバン校
- スラナリー工科大学
- チェンマイ大学

ポーランド

- ポズナン工科大学
- ウッチ工科大学

ポルトガル

- コインブラ大学

台湾

- 国立台北科技大学
- 国立清華大学

ルーマニア

- ヤシ工科大学
- ティミショアラ工科大学

ベトナム

- ハノイ工科大学

スペイン

- バレンシア州立工芸大学
- アルカラ大学

オーストラリア

- ウーロンゴン大学
- ※2

スウェーデン

- ルレオ工科大学

ブルガリア

- ペリコ・タルノボ大学

アメリカ

- リーハイ大学
- ※1

チェコ共和国

- チェコ工科大学土木工学部
- ※1

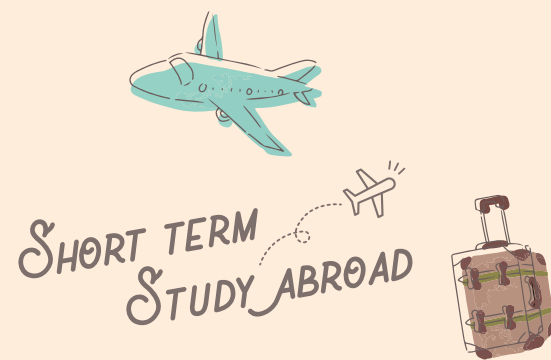
※1 大学院のみ ※2 学部4年生以上

※学術交流協定校は協定の締結状況により変動する場合があります。最新の情報はウェブサイト <https://www.nitech.ac.jp/int/kyoutei.html> から確認ください。



海外へ踏み出すはじめての一步

短期留学



名古屋工業大学の短期留学には、語学研修や異文化体験プログラムと、英語で講義を履修したり、グループワークを行うプログラムがあります。長期休暇に実施されるため進学のスケジュールにも影響がなく、英語や他の語学の条件設定が比較的低いため、海外経験の少ない学生でも参加しやすいのが特徴です。

こんな人におすすめ

- ✓ 海外留学は初めて
- ✓ 費用を抑えた留学を希望している
- ✓ 学生時代の長期休暇を充実させたい
- ✓ 海外留学に興味があるけれど、長期はまだ不安
- ✓ 普段と違う環境に飛び込んで自分を変えてみたい

こんな学びを期待

短期間の海外生活を体験できるチャンス! 現地学生との交流もあり、生きた言語や文化に触れることで異文化への理解が深まります。また、海外ならではの貴重な経験により、国際的視野が広がります。

ここに注目したい

短期留学プログラムでは、参加費用に学生寮などの宿泊費用が含まれていることが多く、留学費用が比較的低く抑えられています。また、通学も便利なが多く、人気のポイントです。

名古屋工業大学の協定校への短期留学プログラムに参加してみよう!

短期留学の募集は学生掲示板にて案内されます。以下は夏・春の長期休暇中に実施される短期留学の例です。以下の大学以外にも、募集がありますので、参加を希望する方は渡航の半年前を目安に掲示を確認し、申込してください。

大連東軟信息学院【中国】 短期留学プログラム(夏季・春季)

- 語学短期留学プログラム(夏・春:2~3週間)
- 中国語の語学研修以外に文化体験や企業見学を含む体験重視型プログラム。

留学費用(寮費込み)
約27万円(2024年時点)



漢陽大学校(ソウルキャンパス/ERICAキャンパス)【韓国】 サマースクール(夏季)

- 韓国語授業と韓国文化体験のできるサマースクール(夏:2週間)
- 韓国の大学生との交流も魅力。

留学費用(寮費込み)
約30万円(2024年時点)



マレーシア ブトラ大学【マレーシア】 サマースクール

- ExplorENG Summer Programme(夏:2週間)
- テーマに沿って実施される工学プログラムでは英語でのグループワークや施設見学に参加。マレー語の授業や観光、文化体験もできる。

留学費用(寮費込み)
約26万円(2024年時点)



Efrei Paris【フランス】 短期留学プログラム

- EFREI短期留学プログラム(春:1か月)
- 情報工学科、創造工学情報系の3年生以上対象 定員20名 英語で開講する情報工学に関する留学プログラム。奨学金の支給がある。(10名予定)

留学費用(寮費込み)
約58万円(2024年時点)



CASE 1

挑戦の先に広がるのは、自分の可能性の大地。 異なる環境での学びが、自身の成長に。

若いときの多彩な経験が人生のプラスになると聞き、留学を意識。政治や文化などが異なる国を体験したくて、中国を選びました。

滞在先は学校内の寮です。共同生活だったので新しい友達との交流が盛んで、バスでの観光や夜市での食べ歩きなど、中国独自の文化を楽しみました。正直、清潔

感の違いには困惑しましたが、部屋の虫も友達、慣れと柔軟性が大事です。

留学中は、日本との文化的差異によって視野が広がり、柔軟性の大切さを痛感させられました。この留学が、未来の自分を彩るものになると感じています。



留学先 大連東軟信息学院(中国)
2023年8月~9月

伊藤 大樹さん
創造工学教育課程 1年

CASE 2

様々な違いを肌で感じた2週間。 百聞は一見に如かず、です。

学生のうちに海外へ行きたくて、初心者向けの短期留学に参加しました。滞在先のマレーシア ブトラ大学はマレーシアのトップクラスの大学で国内外から人が集まる点に、強く惹かれたことも理由です。留学中は現地学生が企画・運営するプログラムに土日構わず参加、寮でも他国の留学生と交流し、充実した日々を過ごせました。

初めて日本を出てみて気付いたのは、いかに狭い文化圏にいたのかということでした。視野が広がったことは、この先、きっと何かに役立ってくれることでしょう。留学するなら、現地のことを教わる分、日本の歴史や地理、アニメや宗教など、答えられるようにしておくといと思います。



留学先 マレーシア ブトラ大学(マレーシア)
2023年8月

加藤 潤一さん
電気・機械工学科 2年

CASE 3

自分から積極的に行動することで、 得られるものはたくさんあります。

趣味で韓国語を勉強していたので、前年の夏は同様のプログラムにオンラインで参加、今回は現地へ行くことにしました。滞在中は、午前中に韓国語の授業を受けて、午後は現地の学生たちと外出。大学のプログラムで様々なところへ行きました。現地へ行くことで理解が深まったので、実際に体験すること、積極性が大切だと感じました。

国際交流課で保険の加入など事前準備もできたし、現地の大学と連絡が取れなかった時も代わりに連絡していただき、助かりました。留学に行く前はいろんな不安があると思いますが、案外大したことないと感じるはず。いろんな経験を、ぜひ楽しんでください。



留学先 漢陽大学校(韓国)
2023年8月

芝崎 愛弓さん
生命・応用化学科 3年

CASE 4

海外生活に必要なスピーキングとリスニングは、 英語を使う環境に身を置くのが一番。

幼い頃から海外で働くことが夢で英語の勉強を続けていたものの、日本では実践的に英語を使う機会がないため、情報工学科を対象とするEfrei Parisへの留学を選びました。平日は9時から15時まで授業があり、すべて英語。ディスカッションや意見の発表もあり英語を話さなければならぬ環境ですが、ちぐはぐな英語でも多

く人は聞いてくれるし、伝わります。

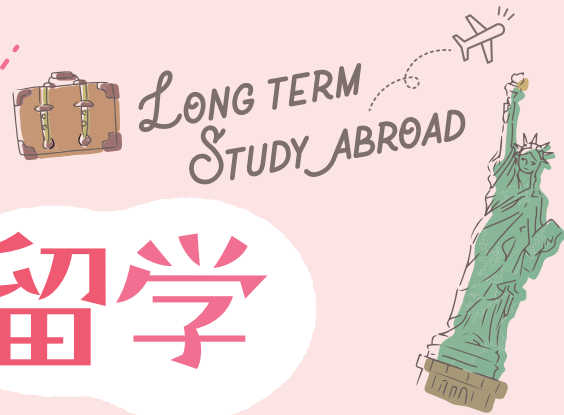
費用について悩む方も多いでしょうし、実際、多くのお金がかかるのは事実です。私自身、バイト代を半年貯めて、奨学金も利用して行きました。留学ができるのは、時間のある今だけ。迷っているなら行くべきだと思います。



留学先 Efrei Paris(フランス)
2023年2月~3月

小澤 祐斗さん
情報工学科 4年

グローバルな工学人材を目指して



中期・長期留学

名古屋工業大学の中期・長期留学には、半年から1年の間、海外の大学で授業を履修したり、留学先の指導教員の下で研究活動を行う交換留学や、大学院生向けの研究インターンシップがあります。現地で学生として生活することで得られる国際的視野や、英語による専門分野の学習・研究は将来の可能性を広げます。

こんな人におすすめ

- ✓ 海外の大学で授業を受けてみたい
- ✓ 海外でじっくり学生生活を送ってみたい
- ✓ 英語力だけでなく、専門分野を海外で学んでみたい
- ✓ 海外の研究室で研究してみたい
- ✓ 国際的な環境に身を置いて勉強してみたい

こんな学びを期待

日常生活に必要なコミュニケーション力だけでなく、現地での授業や研究活動により、専門分野の語学力も身に付くため、国際的なアカデミックスキルが向上します。

ここに注目したい

授業料不徴収の協定がある協定校への交換留学では、名工大に授業料を支払うことで、留学先で授業料支払いが不要となります。費用を抑えられるため勉学に集中できます。また、博士前期課程の学生は海外での研究活動を名工大の単位とする「研究インターンシップ」科目履修での留学も可能です。

※別途、創造工学教育推進センターでの手続きや特定の科目履修が必要です。

CASE 1

世界最先端の研究に触れてみたいため留学。行動しない後悔より、失敗を恐れず行動しよう。

創造工学プログラムの修了要件に研究インターンシップがあり、選択肢のひとつにあった海外大学への研究派遣を選びました。留学は初めてだったので、大学の国際交流課で必要な書類や入国手続きなどいろいろと教わり、かなり助かりました。留学先の研究室では英会話が基本で

したが、定型文の使いまわしで充分。専門性についても不安に感じることはありませんでした。街中では、バス停の表示が韓国語のみ、英語が通じないことも多くて困りましたが、どれも何とかなるレベルです。英語や専門性に自信を持って、ぜひ挑戦してほしいと思います。



留学先 中央大学校 (韓国)
2023年9月～11月
三宅 航成さん
博士前期課程 創造工学プログラム 1年

CASE 2

英語力に不安があっても、どうにかなる。お金を理由に、留学を諦める必要もありません。

日本以外の文化を体感したいため、多様な人種、文化と触れ合うことができるアメリカに留学を決めました。アメフトの試合がある週は、夕方から学内でイベントがあるなど、アメリカらしさを感じることができる大学でした。体調不良やストレスなどでホームシックにもなりましたが、派遣先の先生や友達に相談したことで気持ちが

落ち着いたので、困ったら素直に周りを頼ることは大切です。複数人数での会話だと英語力不足を感じることもありますが、まずは1対1で話す、翻訳機を使うなどすれば大丈夫です。今回、奨学金を借りて留学しましたが、それ以上の価値があると感じています。英語力やお金を理由に、留学を諦めないでください。



留学先 リーハイ大学 (アメリカ)
2023年10月～12月
松浦 竜也さん
博士前期課程 創造工学プログラム 1年

CASE 3

行けばきっと、かけがえのない経験とたくさんの気づきが得られるはず。

英語のスキルアップと、就職する前の今のうちに海外で生活してみたくて留学を決意。留学先の学校は、研究室の教授の紹介です。向こうでは自分の研究を進めながら週に一度は教授と議論するほか、制御工学に関する授業を受けたりもします。最初の1週間は、英語がうまく伝わらず苦戦しましたが、文法が違っても周囲は気にして

いないことに気づきました。それより、会話の途中でわからないことは主張することが大事。みんな嫌な顔せず教えてくれます。宿泊先はホステルのプライベートルームにしたので、各国からの旅行者と交流して、たくさん刺激を受けました。留学を通じて色々な経験ができた実感しています。



留学先 ブダペスト工科大学 (ハンガリー)
2023年9月～12月

小津 佑真さん
博士前期課程 電気・機械工学系プログラム 2年

CASE 4

見知らぬ人とも、挨拶をきっかけに交流。日本とは違う挨拶の楽しさに気付いた。

指導教員から海外留学を提案され、いま挑戦しなければ、一生挑戦することができないと考え、留学を決意しました。留学先の研究室での会話は英語でしたが、その他ではフランス語しか通じないことも多く、単語だけでも覚えておくと安心です。向こうでは、親しくない人でも満面の笑みで挨拶されます。最初は戸惑ったものの、

慣れると相手に釣られて笑顔に。ワインショップの店主やスーパーの警備員、さらには自転車で通りすがった人も、自分が日本人と分かると日本語で挨拶され、交流が始まるのが頻繁にありました。出発直前は不安と準備の大変さで行くことを後悔しましたが、素晴らしい経験をした今では頑張ってたかったと身に染みて感じています。



留学先 リモージュ大学・CNRS/IRCER (フランス)
2023年9月～11月

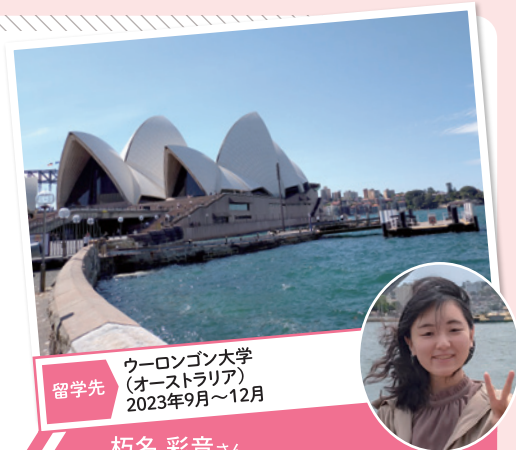
清水 大輔さん
博士前期課程 生命・応用化学系プログラム 1年

CASE 5

正しい英語を話そうとして黙るより、下手でも積極的に話すことが大事。

留学中は自分の研究を進めて、週に一度、研究室で進捗報告や相談をしました。留学生寮に滞在したので他の留学生との交流も頻繁で、交通費が安くなる週末は電車で観光やショッピングへ。海外ではデモが珍しくありませんが、留学前に登録しておいた外務省の海外安全情報配信サービス「たびレジ」のおかげで、数日前

にデモ情報がわかって対策できました。困ったときだけ周囲に相談するのではなく、疑問や考えをその都度共有することで、トラブルを未然に防げます。英語が完璧に話せなくても、優しく対応してくれる方が大半です。積極的に行動して楽しい留学生活を送ってください。



留学先 ウェロンゴン大学 (オーストラリア)
2023年9月～12月

朽名 彩音さん
博士前期課程 創造工学プログラム 1年

CASE 6

ゼロから必要なものを揃える苦労を経験して、どれだけの人に支えられていたのかを実感。

設計のデザインスタジオでの授業が多いので、チームメイトと集まって模型を作ったり作業したりがメインです。留学当初は知り合いがゼロで、何もかも自分で揃えないといけなくて苦労しましたが、留学先に日本人専用オフィスJASECがあって助けていただきました。

留学先での気づきは、自分の弱みを見せる、等身大でいいと思えるようになったことです。私は私だからこれでいいんだと思えるようになったのは、自分にとって大きな成長です。いろんな挫折もありましたが、帰国するのが寂しくなるほど出会いに恵まれ、楽しい日々を過ごしました。



留学先 ウィーン工科大学 (オーストリア)
2023年9月～2024年9月

加藤 唯さん
博士前期課程 社会工学系プログラム 1年

経済的に留学をサポート!

奨学金で留学のチャンスも広げよう

留学に行ってみたい、でも費用が…。確かに留学には、航空券代を始め、留学先での宿泊費、食費など多額の資金が必要になります。そのため留学を躊躇してしまう人も多いのではないかと思います。その点をサポートするのが給付型の奨学金です。独立行政法人や民間財団、地方自治体などに加え、本学も独自に奨学金を用意しています。ただ、だれでも簡単に奨学金を受け取ることができるわけではありません。奨学金にもより

ますが、学業成績や語学能力、小論文、面接などで選考が行われる狭き門であることも事実です。日ごろから努力を重ねることによって、自分の力で奨学金を得て留学することができます。

学内奨学金案内サイト
「国際化推進事業」

※学内専用サイトのため、
学外からアクセスできません



留学を意識した行動で得られる出会いやチャンスが増え、自分の留学を考えるヒントに!

ロンドンサウスバンク大学のHamed教授の研究に興味があり、私が提案してきた樹脂の中に硬軟のパターンを作り込む技術と、教授の知見を掛け合わせることで、羽ばたき型ドローンの高性能化が可能ではないかと考え留学を決めました。

留学前に名工大の留学生イベントに参

加しました。そのイベントをきっかけに、留学の相談をしたり、イギリスで名工大に来ていた留学生に会ったり、素敵つながりをつくることができました。留学を意識することで可能性が広がります。留学が少しでも気になっているのなら、その気持ちにしたがって行動してみてください。



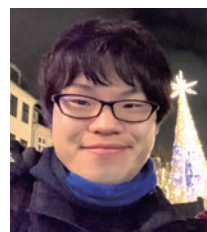
留学先 ロンドンサウスバンク大学(イギリス)
2023年9月～2024年1月

福西 遥佳さん
博士前期課程 生命・応用化学系プログラム 2年

詳しくは
こちらから



新・日本代表プログラム
大学生等対象



近藤 稜真さん
博士前期課程
電気・機械工学系プログラム 1年

トビタテの失敗も成功のもと。 練習のつもりで挑戦してみよう。

留学先 デンマーク工科大学(デンマーク) / 2023年9月～2024年8月

留学先での指導教員が、来日されたときに一緒に研究したことがあり、研究分野はもちろん、研究に対する姿勢や人柄に惹かれ留学先を選びました。

奨学金は、まずトビタテに応募し、書類審査はパスしたものの面接でノウハウが足りず失敗。二度目に応募

した四日市市科学奨学金では、トビタテの申請書類をブラッシュアップして応募し、面接でも雰囲気になれず対応できました。

留学は計画段階から、留学経験者などに相談した方がよいです。相談する中で留学計画が具体化します。

四日市市科学教育奨学金
自治体が提供する住民のための奨学金



嘉藤 直帆さん
博士前期課程
生命・応用化学系プログラム 1年

エラスムス+は奨学金と渡航費のサポートのほか、 他国の留学生との交流、現地での安心感も。

留学先 エアランゲンニュルンベルク大学(FAU)(ドイツ) / 2023年4月～7月

私の研究上で必要な技術を学び、名工大にはない装置を使って評価を行うべく、留学しました。奨学金の応募は、経験者の先輩からアドバイスをもらい、英語での志望動機は外国人教員に添削をお願いして対策。留学中はエラスムス+で他国からきた留学生と、会話

のきっかけになったこともあります。

FAUの事務局とは、渡航前に入学手続きについて、渡航後は現地の職員から奨学金の受け取りなどメールでやり取り。直接会わなくても関係者が現地にいるとわかっているだけで安心感がありました。

エラスムス+(Erasmus+)
欧州連合(EU)が提供する奨学金プログラム

気になる留学のその後 名工大OB VOICE

常識や当たり前
という狭い視野を、
留学で広げて
みませんか。

アメリカ・シリコンバレーでの留学を経て、外資のIT企業に就職、現在は農業系ベンチャー企業でシステムエンジニアをされています。留学したことで、その後の人生が大きく変わったといいます。

夏目 航平さん 博士前期課程 電気・機械工学専攻 修了
留学先 IMRA America (アメリカ) / 2019年8月～11月

自分の常識を超えて物事を捉える視点が持てる。

学部生の頃に海外へ旅行して以来、いつかは海外で生活したいと思うように。大学院生になってから、トビタテ!留学JAPANを知り、海外で研究したいと思って留学を決めました。

英語力は旅行に困らない程度でしたが、ネイティブの英語は聞き取りにくく苦労しました。シェアハウス入居時に「ツァ」と言われましたが、それが「What's up」だとわからなかったです。

留学では、常識や当たり前より、目の前にいる人の意見を尊重すること、自分の意見を主張する大切さを学びました。自分の常識が通じない経験をすることで視野が広がり、色々な視点で物事を捉えられるようになりました。

留学で得たスキルと自信を武器に挑戦し続ける。

日本で働いていても英語が必要となる場面は増えています。スキルとして英語が使えることで、仕事の幅が広がりました。また、留学

中にいろいろな困難を乗り越え、異文化の中で自分を見つめ直すことで、自分の軸が定まり自信が付きました。社会人生活にも困難はありますが、どんな環境でも挑戦できるようになり、今も大企業からベンチャー企業に転職し、自分なりの挑戦を続けています。

私は留学をしたことで、その後の人生が変わったと思っています。興味のある方はぜひ留学に行くことをお勧めします。



企業で働く先輩から皆さんへ

留学経験が車両開発にどう生きるか

学部生の頃に政府の国際交流プログラムで中国と韓国へ訪問し、大学院生になってからはドイツとインドへ研究留学しました。研究留学においては新しい国に単身で行き、言語や文化が違う中、教授や他の学生と関係を築くのが第一ステップ、周囲の協力を得ながら限られた時間で自身の研究を推進し成果を出すことが第二ステップだと考えています。

これらのステップは社会に出てからの仕事の進め方とも類似しています。入社以来、自動車の設計に従事しておりますが、少しでもお客様に早く商品をお届けするためには、スピード感を持って意思決定をしなければなりません。そのためには、社内外含め非常に多くの方々に関わり、信頼関係を築き、各々の考えをぶつけ合いながら、プロジェク

トを推進していく必要があります。私は留学での言語さえ違う方々との信頼関係を築き研究を進めた自信から、今の仕事でも物怖じせず挑戦を続けられていると思っています。その他にも、多角的な視点や自身で計画し実行する力、周囲を巻き込む力など、現代のVUCA時代で生きていくうえで必要な能力が身につきました。

若く可能性無限大の皆さん、失敗を恐れず、ぜひ海外に出て自分の選択肢を広げてください!

加藤 陽菜さん
トヨタ自動車株式会社 MSプラットフォーム開発部
博士前期課程 生命・応用化学専攻 修了

留学先 エアランゲンニュルンベルク大学(ドイツ) /
インド工科大学バラナシ校(インド)

